

2016年1月の下落を予想したわけは？

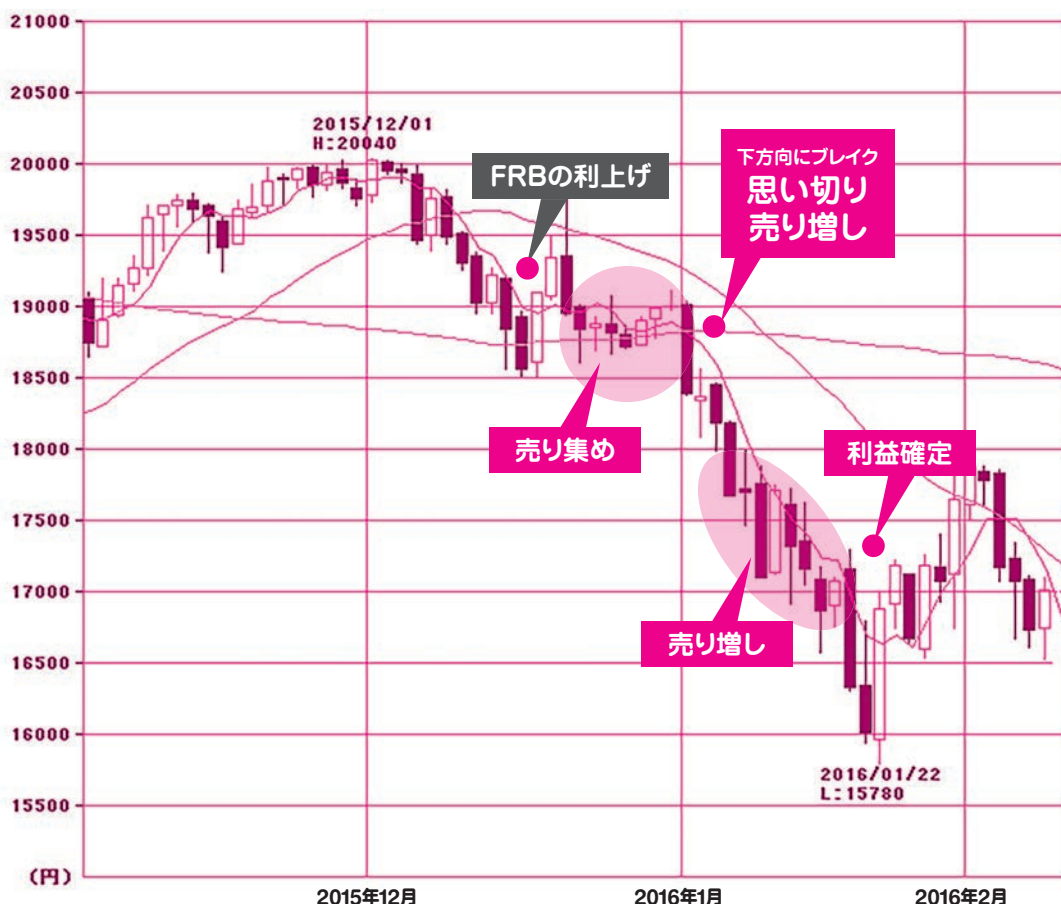
2015年12月の動きで売りを決断!

2015年12月、ボラボラさんは、毎年あるはずの上げがないことに違和感を持ち、NYダウの下落などの要因から連想して、2016年1月は下落すると予想。売りを仕掛け

た。さらに追い打ちをかけるように人民元や上海株式の下落、原油の下落などのニュースが出たことで、大きく売り増し、大きな利益を出すことができた。

日足チャートとボラボラさんの売買

日足 [2015年11月10日~2016年2月9日]



● 楽天証券より
URL <https://www.rakuten-sec.co.jp/>

異常事態を
チャンスに変えた
ボラボラさん



1万9000円を割ったら売り増しを考えていたというボラボラさん。徐々に売り集めていたが、2016年1月は、日経平均株価が6日間連続で大幅下落した。ここでさらに大きく売り増していったが、1月21日にECB（欧州中央銀行）のドラギ総裁が追加緩和を検討するというニュースを見て、一気にポジションを閉じ、利益を確定させた。

このように、多くの個人投資家が大幅下落の異常事態に嘆いているときに、ボラボラさんは冷静な状況判断から大きな利益をあげていたのだ。